防災市民組織

自分たちの町を自ら守る

近所の人たちが互いに協力し合い、自分たちの町は自分たちの力で守るという地域の防災対策を効果的に行うための組織です。町会や自治会を単位とした協働機関で、町会の防災担当などが中心になって呼びかけ、それぞれの地域の実情に合わせて作り、活動します。参加することによって、地域のコミュニティ力と防災力の向上につながります。

青葉台・畑木地区でも協議会や防災委員を中心に自分たちの町・命は自分たちで守る、あるいは守れるように種々の取り組みを行っています。
結局は、各自が「自助」（自分の身は自分で・・）を徹底することがとても大切なことだと思っています。
この回覧もその啓蒙活動の一環です。

「東京都発行『東京防災』P136より」